

**「第5回おでかけ交通博2018 in あきた」
～みんなで「おでかけの足」を考えませんか～を開催しました！**

（東北運輸局）

東北運輸局交通政策部交通企画課では、平成30年11月9日（金）に秋田ビューホテルにおいて「第5回おでかけ交通博2018 in あきた」～みんなで「おでかけの足」を考えませんか～を開催しました。
（共催：秋田県 協力：福島大学）

「おでかけ交通博」は、主に地方公共団体の交通担当者や交通事業者を対象として、喫緊の課題である地域の「おでかけの足」について考えるきっかけとするべく平成27年より開始し、今回で5回目（福島、弘前、山形、北上で過去開催）の開催となり、約200名の方に参加いただきました。



パネルディスカッションの様子

午前中は有識者を招いたパネルディスカッションを行い、福島大学・吉田准教授にコーディネーターを務めていただき、パネリストとしては、開催地からは秋田県庁及び五城目町役場、そして東北地方で活躍されている有識者「地域公共交通東北仕事人」の皆様にご発言をいただきました。

午後には自治体や交通事業者などの25団体に出展いただき、ポスターセッションを実施しました。各団体から1分間で取組をPRしていただき、その後、取組をまとめたポスターや資料により、それぞれの取組について説明いただきました。参加者には、興味関心のある団体の取組について、質疑応答を交えながら担当者より詳細を伺っていただきました。



ポスターセッションの様子

また、翌10日（土）にはエクスカーションを開催し、希望者による由利高原鉄道等の視察を行いました。由利高原鉄道では、列車アテンダントが乗務する「まごころ列車」を運行しており、この平成30年7月からは、鳥海おもちゃ列車「なかよしこよし」の運行も新たに開始しました。今回は羽後本荘駅～矢島駅間を往復し、「まごころ列車」と「なかよしこよし」を視察しました。また矢島駅では、春田社長より由利高原鉄道の事業概要等についてご説明いただきました。



「おぼこ」姿のアテンダントによる説明



春田社長による概要説明（矢島駅）

今年も多数の方に参加いただきました。次年度以降においても、地域の交通への取組を後押しする機会を提供していきます。

「んだッチ」と「のりたろう」のコラボ！



お出迎えとお見送りにご活躍いただきました！
ありがとうございます！

※「んだッチ」って？

あきたPRキャプテン「んだッチ」

近未来から秋田をPRするためにやって来た、なまはげ型の子どもロボットです。

平成27年11月24日から秋田県PRキャラクター「んだッチ」として活動を開始しました。

平成30年4月1日には秋田県職員に採用され、「あきたPRキャプテン」として県内外で元気いっぱい活動しています！

